



# 千葉市立貝塚中学校 学校だより

校訓： 自主・創造・練磨

第15号

令和2年10月9日発行

千葉市立貝塚中学校

TEL231-7077

## ◆前期を振り返り、後半戦に向けて頑張ろう◆

前期終業式 校長講話より

校長 北島 啓行

今日で、令和2年度の前期が終了します。今年は、新型コロナウイルス感染症対策で、4、5月と休校期間が続き、やっと6月に学校が再開して約4か月が経ちました。この間、総体・コンクールや体育祭など様々な行事が実施できず、モヤモヤする日が続きましたが、皆さんは現状をきちんと理解し、落ち着いた学校生活を送ることができていました。先生方も、ひたむきに頑張る姿を見てほっとすると同時に、力強ささえ感じました。これまでの皆さんの頑張りに感謝します。

さて、学年ごとに振り返ると、3年生ですが部活動を引退して9月以降、いよいよ自分の進路に向けて一人一人が頑張っている様子が、日々の授業に向かう姿勢から感じられます。今月末に行われる貝塚祭では、是非とも1、2年生に素晴らしい姿を見せ、貝塚中の良き伝統を引き継いでいってほしいと思います。次に2年生ですが、学校の中心が3年生から2年生に引き継がれました。先日の生徒会役員選挙、専門委員長審査会での姿も大変立派でした。全体的には、授業や部活動の様子から、しっかりやろうという前向きな姿勢がとても伝わってきています。最後に1年生ですが、だいぶ学校生活にも慣れてきたように見えます。2年生に次ぐ次期リーダー学年として、友達と協力しながら素晴らしい学年を作っていくってほしいと思います。

貝塚中の皆さんは、大変明るく、一人一人優しい気持ちをもっている生徒たちだと思います。また、最近感じることは、少しずつ学校がきれいになっていると思います。黙々と清掃している姿を見るたびに感心させられると同時に、美化委員会を中心とした全校の取組に感謝します。最後になりますが、明日から3日間という短い休みになりますが、是非有意義に過ごしてください。来週の火曜日、またお会いしましょう。

## ◆前期の生活を振り返って◆

前期を振り返り、各学年の代表生徒に言葉を寄せてもらいました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、2か月遅れの学校のスタートでしたが、3年生はその環境に素早く適応して生活することができました。そして、日を重ねるごとに受験生としての意識が高まり、昼休みの他、10分休憩の時間にも勉強している人の姿が見られるようになりました。それと同時に、授業に対しても更に良い雰囲気を受けているのがとても良かったと思います。

しかし、その一方でよくない点も見られました。それは、身だしなみです。靴下が短い人や体操服の裾を出している人が昨年より多いと思いました。身だしなみは普段の生活だけでなく、受験でも大変重要になってくる場合もあるので、一層意識して生活していってほしいと思います。今後は良い点を継続したまま、反省点を改善し、あと半年悔いを残さないような学校生活を送っていきたいと思います。

<3学年代表 ○○ ○○>

2学年では、1年生のときより学習や生活に対する意識が高まってきたと思います。具体的な理由として、生活面では2分前着席をみんながしっかりと行えるようになったことや廊下にたまる人が減ったことが挙げられます。また、学年全体での呼びかけが活発になったことで、学習面では定期テストの平均点が上がったことから学習環境が整ってきたと感じるからです。

その一方で改善点としては、気が抜けたときにこれらのことがいい加減になってしまうことです。来年、私たちは受験生になります。高校受験に対する意識を高めながら改善点は直し、良いところは伸ばせるようにしていきたいと思っています。 <2学年代表 〇〇 〇〇>

私は学級会長と学年生徒会副会長をしてきて思ったことが、クラスで2つ、学年で1つありました。クラスの1つ目は、5組はとても元気のあるクラスだということです。私は給食が始まって早々、残飯がとても少ないクラスだと気づきました。「いただきます」の合図がかかると、残ったものをかけたじゃんけんが始まります。毎回のように熱戦が広げられると、残っていたものはもう無くなってしまいます。2つ目は元気すぎ、2分前着席ができていないことが多いことです。元気で仲が良い分、話に夢中になってしまい、誰かが声をかけないと座らないことがあります。それを改善するために、一人一人が意識を高めることが大切だと思います。具体的には時間をよく見ること、周りを見ることが大切だと思います。そのような行動をすることができれば、自然と2分前着席もできるようになるはずです。よって、後期では学級委員を中心に、自らが2分前着席を促せるように努力していくことを目標に頑張りたいと思います。

続いて、学年については、各クラスがレクの実施に向けて頑張っていることです。9月にデモンストレーションとして先生方が企画したレクを行いました。そのレクを参考に、各クラスでどうすれば楽しんでもらえるか、成功するか、などをよく考え、工夫を凝らしながら準備をしています。準備から本番まで、クラスや学年が一致団結し、最終的にはレクを成功させることができたら良いと思います。 <1学年代表 〇〇 〇〇>

## ◆人はなんで数学を勉強するの？◆

先日のNHKの「チョコちゃんに叱られる！」では、「人はなんで数学を勉強するの？」という疑問がテーマでした。ご覧になった方はいらっしゃいますか？チョコちゃんの答えは、「論理的な思考が身につくから」でした。算数と数学の違いは、算数を学ぶのは「日常生活で使う計算力を養う」のに対して、数学を学ぶ目的は「問題を整理して答えを導くことで論理的な思考を身に付ける」というのが目的の違いとのことです。「数学なんて、社会に出て使う機会なんてないんだから、勉強するのは無駄」という人もいますが、実は数学で身に付けた論理的思考は、私たちの普段の生活で何気なく使っているものです。例えば、1000円お小遣いをもらって、マンガ本を500円で買い、残った金額で1個50円のお菓子を何個買えるか？という場面では、中学校1年生で習う1次方程式が関連します。



求めたい「何個」をxに置き換えると、 $1000=500+50x$  答えは、10個です。

このように、方程式を学ぶことで「分かっていること」「分かっていること」をはっきりさせて整理するという力が養われるのです。実は、こういう考え方を日常生活で無意識のうちに行っているわけで、これは数学を学ぶことで初めて可能になる力です。

自分の言っていることが相手に伝わらないのは、すなわち論理的に自分の言っていることを説明できないからだったりするもので、「結局何が言いたいのか？」と指摘されたことはありませんか？そんな人は、論理的な思考が足りていないのかもしれない。

しっかり数学を勉強しないと、チョコちゃんに叱られますよ！！